

Cente Technical Information

発行番号	001-0033	Rev	第1版	発行日	2010/04/02
題名	エラーコード取得時に格納変数以外の領域にアクセスしてしまう問題について				
情報分類	技術情報				
適用製品	Cente FileSystem Ver5.50～Ver5.70				
影響API	全API				
関連資料	なし				

【詳細】

fs_apierror.c 内のエラーコード取得/設定APIについて、エラーコード格納用配列の2つ目の位置から順番にアクセスしていたため、FS_TSKID_MAX(使用するタスク数)分の配列全てを使用する環境では、用意した配列を超えた領域にアクセスしてしまう。

以下の全ての条件を満たした環境で発生する。

- ・OSを使用したマルチタスク環境
- ・FS_TSKID_MAXに指定した数分のタスクが存在し、そのタスク全てからAPIが実行される場合(FS_TSKID_MAXに指定した数分の配列全てが使用される場合)

【症状】

メモリの破壊により、システムが誤動作する可能性がある。

【回避方法】

■運用での回避方法

以下の条件を満たすことにより、運用で回避することが可能です。

- ・FS_TSKID_MAX(fs_apierror.c)に対して実際に使用するタスク数 + 1 以上の値を指定する。

■プログラム修正による回避方法

fs_apierror.cの以下の関数に修正が必要です。

ct_get_api_fsyser()、set_api_fsyser()

修正方法につきましては、弊社サポートまでお問い合わせ下さい。

以上